

京都市告示第 495 号

地方公営企業法第 40 条の 2 及び京都市公営企業の業務状況公表に関する
条例に基づき、令和 3 年 4 月 1 日から令和 3 年 9 月 30 日までの期間におけ
る本市公営企業の業務状況を次のとおり公表します。

令和 3 年 12 月 28 日

京都市長 門 川 大 作

令和3年度前期京都市自動車運送事業業務状況

1 事業概況

当期一日平均旅客数は255千人となり、前年度同期に比べ25千人（11.1%）の増加となりましたが、令和元年度同期との比較では、▲121千人（▲32.2%）の減少となっています。

当期旅客収入は7,667百万円となり、前年度同期に比べ781百万円（11.3%）の増加となりましたが、令和元年度同期との比較では、▲3,510百万円（▲31.4%）となっています。

当期は、昨年度と同じく新型コロナウイルス感染症の影響を受けているものの、昨年度に比べお客様が増加しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組として、以下の事業を実施しました。

- 深夜バスの運休（4月19日～継続中）
- 市バスの終発繰上げ【全日】（4月25日～6月20日，8月26日～9月30日）
- 急行系統及び岡崎ループの運休【全日】（4月25日～継続中）
- 新型コロナウイルス感染症対策に係る啓発チラシの配布及び啓発ポスターの掲出

03年度4～9月 一日平均旅客数(自動車)

(単位:千人)

	元年度	02年度	03年度			
			対元年度増減率	対元年度増減率	対2年度増減率	
4月	413	190	▲54.1%	257	▲37.7%	35.7%
5月	369	182	▲50.8%	229	▲38.1%	25.9%
6月	364	237	▲34.9%	254	▲30.2%	7.2%
7月	362	251	▲30.5%	276	▲23.8%	9.8%
8月	351	240	▲31.6%	251	▲28.5%	4.5%
9月	396	276	▲30.4%	261	▲34.1%	▲5.3%
4～9月累計	376	229	▲39.0%	255	▲32.2%	11.1%

(参考) 運輸成績

〔 令和3年4月 1日から
令和3年9月30日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	183	183	-	-
営業キロ数 (km)	318.53	316.33	2.20	0.7%
在籍車両数 (両)	816	822	▲ 6	▲ 0.7%
使用車両数 (両)	127,864 (699)	134,419 (735)	▲ 6,555 (▲ 36)	▲ 4.9% (▲ 4.9%)
走行キロ数 (km)	15,444,402 (84,396)	16,003,995 (87,454)	▲ 559,593 (▲ 3,058)	▲ 3.5% (▲ 3.5%)
旅客数 (人)	46,616,530 (254,735)	41,950,875 (229,240)	4,665,655 (25,495)	11.1% (11.1%)
旅客収入 (千円)	7,667,483 (41,899)	6,886,220 (37,630)	781,263 (4,269)	11.3% (11.3%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものである。

注2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値である。

注3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含む。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和3年4月 1日から
令和3年9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
自動車運送事業費用	9,735,634	自動車運送事業収益	8,343,370
営業費用	9,711,694	営業収益	8,184,542
保 存 費	916,195	運 送 収 益	7,570,656
運 転 費	4,121,489	そ の 他	613,886
管 理 費	3,754,976	営業外収益	158,828
減 価 償 却 費	919,034	他 会 計 補 助 金	54,500
営業外費用	23,940	府 補 助 金	9,528
支 払 利 息	11,221	長 期 前 受 金 戻 入	81,220
雑 支 出	12,719	そ の 他	13,580
		当期純損失	1,392,264
合 計	9,735,634	合 計	9,735,634

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和3年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	23,737,712	固 定 負 債	8,744,856
有形固定資産	22,511,881	企 業 債	5,215,759
無形固定資産	16,883	引 当 金	3,529,097
建設仮勘定	7,948	流 動 負 債	2,799,847
投資その他の資産	1,201,000	企 業 債	644,123
流 動 資 産	3,365,167	未 払 金	1,156,634
現 金 預 金	194,445	預 り 金	188,075
未 収 金	982,930	前 受 金	738,416
貯 蔵 品	47,599	仮 受 金	72,599
貸 付 金	1,700,000	繰 延 収 益	1,815,656
前 払 金	33,308	長 期 前 受 金	1,815,656
仮 払 金	406,885	資 本 金	11,075,549
		資 本 金	11,075,549
		剰 余 金	2,666,971
		資 本 剰 余 金	753,577
		利 益 剰 余 金	1,913,394
合 計	27,102,879	合 計	27,102,879

備 考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、314億1,797万円です。

2 長期前受金収益化累計額は、59億8,481万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	6,504,307	0	644,425	5,859,882
合 計	6,504,307	0	644,425	5,859,882

令和3年度前期京都市高速鉄道事業業務状況

1 事業概況

当期一日平均旅客数は281千人となり、前年度同期に比べ38千人（15.6%）の増加となりましたが、令和元年度同期との比較では、▲134千人（▲32.3%）の減少となっています。

当期旅客収入は9,544百万円となり、前年度同期に比べ1,138百万円（13.5%）の増加となりましたが、令和元年度同期との比較では、▲4,851百万円（▲33.7%）の減少となっています。

当期は、昨年度と同じく新型コロナウイルス感染症の影響を受けているものの、昨年度に比べお客様が増加しました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組として、以下の事業を実施しました。

- 地下鉄烏丸線・東西線において通常ダイヤから概ね2割減便【土曜及び休日】（4月29日～6月20日）
- 地下鉄の終電繰上げ（4月25日～6月20日、8月26日～9月30日）
- 京都駅をはじめとした主要8駅14箇所に検温機器を設置（4月25日～継続中）
- 新型コロナウイルス感染症対策に係る啓発チラシの配布及び啓発ポスターの掲出

3年度4～9月 一日平均旅客数(地下鉄)

(単位:千人)

	元年度	2年度	3年度			
			対元年度増減率	対元年度増減率	対2年度増減率	
4月	421	202	▲51.9%	278	▲34.0%	37.2%
5月	423	180	▲57.4%	265	▲37.3%	47.1%
6月	418	255	▲39.0%	291	▲30.5%	13.9%
7月	415	266	▲35.8%	312	▲24.9%	17.0%
8月	393	260	▲33.8%	268	▲31.7%	3.3%
9月	422	294	▲30.3%	271	▲35.7%	▲7.8%
4～9月累計	415	243	▲41.5%	281	▲32.3%	15.6%

(参考) 運輸成績

〔 令和3年4月 1日から
令和3年9月30日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	183	183	-	-
営業キロ数 (km)	31.2	31.2	-	-
在籍車両数 (両)	222	222	-	-
使用車両数 (両)	44,022 (241)	44,110 (241)	▲ 88 -	▲ 0 -
走行キロ数 (km)	10,218,973 (55,841)	10,464,625 (57,184)	▲ 245,652 (▲ 1,343)	▲ 2.3% (▲ 2.3%)
旅客数 (人)	51,404,596 (280,899)	44,459,463 (242,948)	6,945,133 (37,951)	15.6% (15.6%)
旅客収入 (千円)	9,544,306 (52,155)	8,406,481 (45,937)	1,137,825 (6,218)	13.5% (13.5%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものである。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値である。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含む。

2 経理状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和3年 4月 1日から
令和3年 9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
高速鉄道事業費用	13,743,802	高速鉄道事業収益	13,426,450
営業費用	11,838,347	営業収益	10,795,241
保存費	1,840,963	運輸収益	9,505,436
運転費	1,062,113	その他	1,289,805
運輸費	1,868,014	営業外収益	2,384,833
管理費	424,958	他会計補助金	1,049,941
減価償却費	6,642,299	府補助金	14,124
営業外費用	1,905,455	長期前受金戻入	1,306,776
支払利息	1,903,448	雑収益	13,992
雑支出	2,007	特別利益	246,376
		固定資産売却益	246,376
		当期純損失	317,352
合 計	13,743,802	合 計	13,743,802

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和3年9月30日現在)

資産の部	金額	負債及び資本の部	金額
	千円		千円
固定資産	426,889,652	固定負債	315,777,318
有形固定資産	423,410,583	企業債	284,443,431
無形固定資産	347,076	他会計借入金	24,375,660
建設仮勘定	3,076,393	府借入金	1,395,168
投資その他の資産	55,600	引当金	3,622,918
流動資産	2,265,497	リース債務	6,093
現金預金	474,127	その他固定負債	1,934,048
未収金	1,618,873	流動負債	58,775,072
貯蔵品	1,079	企業債	16,868,034
前払金	104,254	他会計借入金	577,580
仮払金	67,113	府借入金	114,921
その他流動資産	51	一時借入金	34,090,000
繰延勘定	26,035	未払金	2,682,677
企業債発行差金	26,035	預り金	545,438
		前受金	1,139,642
		仮受金	820,019
		リース債務	2,421
		その他流動負債	1,934,340
		繰延収益	103,609,432
		長期前受金	103,609,432
		資本金	251,066,366
		資本金	251,066,366
		剰余金(欠損金)	△ 300,047,004
		資本剰余金	8,486,014
		欠損金	△ 308,533,018
合計	429,181,184	合計	429,181,184

備考1 有形固定資産の減価償却累計額は、3,464億9,880万円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、1,144億1,674万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債等の状況

当期における企業債等の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	119,020,425	0	6,141,216	112,879,209
特 例 債	16,885,100	0	850,900	16,034,200
資本費負担緩和 分 企 業 債	64,912,467	0	1,039,191	63,873,276
資本費平準化債	102,881,180	2,400,000	3,340,400	101,940,780
特別減収対策 企 業 債	6,584,000	0	0	6,584,000
鉄道・運輸 機 構 借 入 金	5,795,393	0	1,927,005	3,868,388
長 期 借 入 金	27,155,830	0	692,501	26,463,329
合 計	343,234,395	2,400,000	13,991,213	331,643,182

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は340億9千万円です。

令和3年度前期京都市水道事業業務状況

1 事業の概況

当期有収水量は、前年度同期（8,039万立方メートル）に比べ26万立方メートル（0.3パーセント）増加し、8,065万立方メートルとなりました。

当期給水収益は、前年度同期（143億7,037万円）に比べ8,645万円（0.6パーセント）増加し、144億5,682万円となりました。

また、当期総収益は、170億60万円となり、一方、当期総費用は、135億6,119万円となりました。

建設改良事業について、管路では、幹線配水管布設及び布設替え（延長3.2キロメートル）、支線配水管布設及び布設替え（延長25.7キロメートル）、補助配水管布設及び布設替え（延長6.2キロメートル）等を施工しました。

また、浄水場では、前年度に引き続き、新山科浄水場導水トンネル築造工事、蹴上浄水場第2高区3号配水池耐震化工事、松ヶ崎浄水場高区1・2号配水池改良工事等を施工するとともに、松ヶ崎浄水場止水壁設置工事等に着手しました。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和3年4月1日から令和3年9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
水道事業費用	13,561,191	水道事業収益	17,000,596
営業費用	12,788,121	営業収益	15,727,085
原水費	279,503	給水収益	14,456,822
浄水費	1,965,842	他会計負担金	38,206
配水及び給水費	2,073,638	その他営業収益	1,232,057
業務費	1,266,637		
総係費	723,279	営業外収益	1,273,511
減価償却費	6,471,266	受取利息	258
資産減耗費	7,956	長期前受金戻入益	1,101,245
営業外費用	773,070	雑収益	172,008
支払利息及び 企業債取扱諸費	764,210		
雑支出	8,860		
当期純利益	3,439,405		
合 計	17,000,596	合 計	17,000,596

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和3年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	325,493,281	固 定 負 債	152,246,783
有形固定資産	320,282,388	企 業 債	146,037,004
無形固定資産	1,253,863	リ ー ス 債 務	704,712
投資その他の資産	3,957,030	引 当 金	5,505,067
流 動 資 産	10,513,064		
現 金 預 金	848,863	流 動 負 債	11,929,822
未 収 金	2,705,565	企 業 債	7,192,183
貯 蔵 品	603,853	リ ー ス 債 務	202,792
保管有価証券	200,000	未 払 金	2,186,997
仮 払 金	4,613	前 受 金	472,864
短期貸付金	2,200,000	預 り 金	1,674,986
前 払 金	3,918,642	預 り 有 価 証 券	200,000
その他流動資産	31,528		
		繰 延 収 益	39,144,861
		長 期 前 受 金	39,144,861
		資 本 金	118,222,549
		剰 余 金	14,462,330
		資 本 剰 余 金	4,352,232
		利 益 剰 余 金	10,110,098
合 計	336,006,345	合 計	336,006,345

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、2,730億8,108万円です。

備考 2 長期前受金収益化累計額は、527億7,037万円です。

備考 3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和3年9月30日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	158,004,864	1,600,000	6,375,678	153,229,186

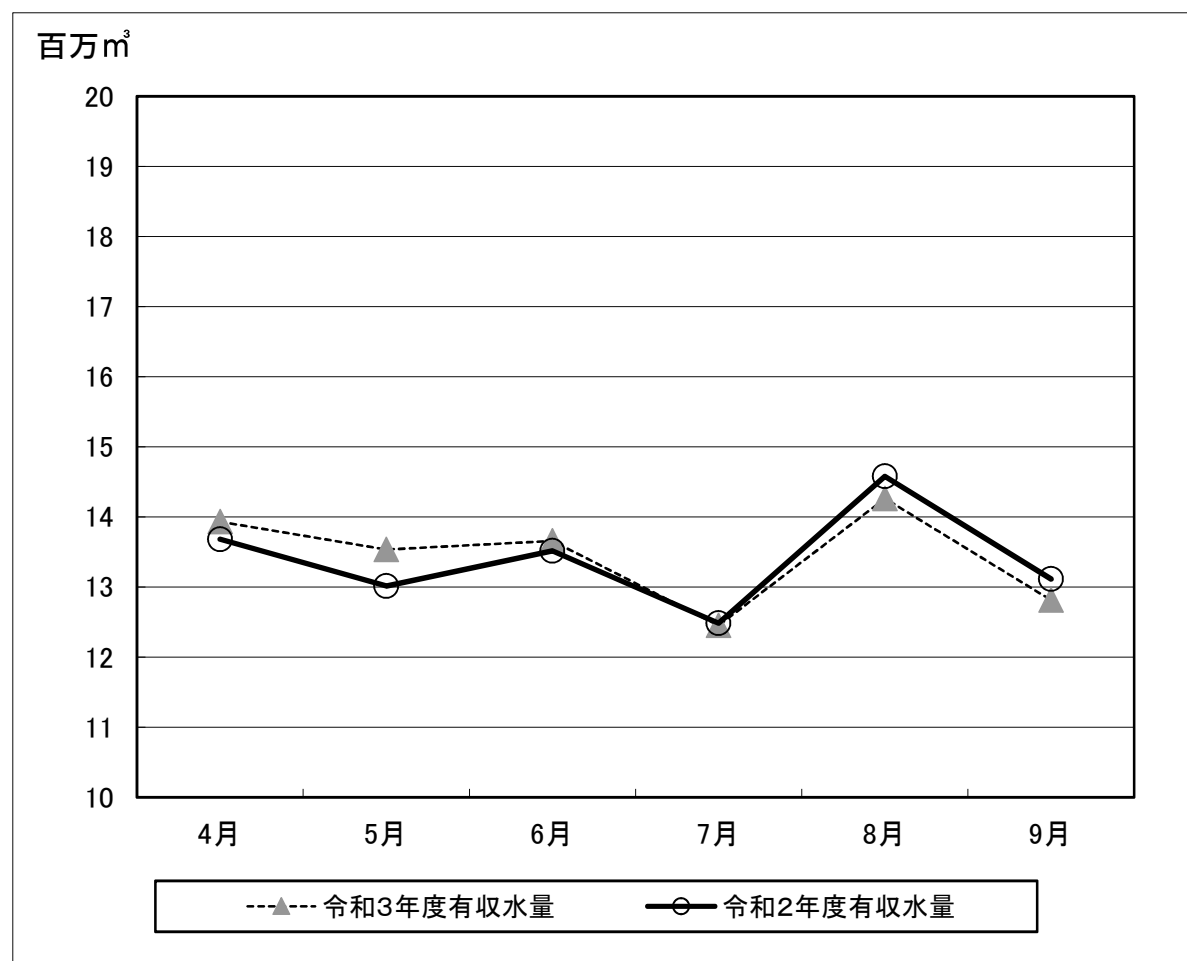
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収水量

当期における有収水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収水量
令和	m ³
3年 4月	13,933,306
〃 5月	13,533,057
〃 6月	13,655,735
〃 7月	12,451,171
〃 8月	14,262,084
〃 9月	12,813,802
合計	80,649,155
1日平均	440,706
前年同期1日平均	439,270



令和3年度前期京都市公共下水道事業業務状況

1 事業の概況

当期有収汚水量は、前年度同期（8,596万立方メートル）に比べ45万立方メートル（0.5パーセント）増加し、8,641万立方メートルとなりました。

当期下水道使用料は、前年度同期（110億3,357万円）に比べ1億2,312万円（1.1パーセント）増加し、111億5,669万円となりました。

また、当期総収益は、246億4,557万円となり、一方、当期総費用は、222億9,010万円となりました。

建設改良事業について、管きよでは、前年度に引き続き、鳥羽第3導水きよ、烏丸丸太町幹線、西部1号・2号分流幹線等を施工しています。

また、終末処理場では、前年度に引き続き、鳥羽水環境保全センター消毒施設改築更新工事、伏見水環境保全センター分流系最初ちんでん池築造工事等を施工しています。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和3年4月1日から令和3年9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
公共下水道事業費用	22,290,095	公共下水道事業収益	24,645,565
事業費用	20,807,137	事業収益	20,829,639
下水道維持費	1,499,365	下水道使用料	11,156,688
下水処理費	4,838,970	他会計負担金	9,414,430
業務費	675,547	その他事業収益	258,521
水洗便所普及 対策費	106,458	事業外収益	3,815,926
総係費	409,471	受取利息	379
減価償却費	13,276,926	他会計負担金	27,665
資産減耗費	400	長期前受金 戻入益	3,759,266
事業外費用	1,482,958	雑収益	28,616
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,474,402		
雑支出	8,556		
当期純利益	2,355,470		
合 計	24,645,565	合 計	24,645,565

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和3年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	663,956,788	固 定 負 債	244,743,245
有形固定資産	656,620,568	企 業 債	240,614,942
無形固定資産	5,590,054	企 業 債 償 還 金	797,923
投 資 資 産	1,746,166	積 立 金	
その他の資産		リ ー ス 債 務	355,116
流 動 資 産	11,858,788	引 当 金	2,975,264
現 金 預 金	2,110,770	流 動 負 債	23,920,096
未 収 金	1,879,289	企 業 債	14,913,076
貯 蔵 品	13,047	企 業 債 償 還 金	2,660,000
保管有価証券	175,790	積 立 金	
仮 払 金	3,465	リ ー ス 債 務	69,090
短期貸付金	4,600,000	未 払 金	5,586,748
前 払 金	3,054,965	前 受 金	469,545
その他流動資産	21,462	預 り 金	45,847
		預 り 有 価 証 券	175,790
		繰 延 収 益	154,880,846
		長期前受金	154,880,846
		資 本 金	235,216,809
		剰 余 金	17,054,580
		資本剰余金	8,133,605
		利益剰余金	8,920,975
合 計	675,815,576	合 計	675,815,576

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、7,440億5,112万円です。

備考 2 長期前受金の収益化累計額は、2,129億1,997万円です。

備考 3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和3年9月30日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	244,159,930	2,500,000	7,987,293	238,672,637
資本費 平準化債	20,327,681	0	14,377	20,313,304
合 計	264,487,611	2,500,000	8,001,670	258,985,941

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収汚水量

当期における有収汚水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収汚水量
令和	m ³
3年 4月	14,814,621
〃 5月	14,594,802
〃 6月	14,562,689
〃 7月	13,517,387
〃 8月	15,102,481
〃 9月	13,817,875
合計	86,409,855
1日平均	472,185
前年同期1日平均	469,768

